

令和2年度 事業報告

当協会は、「みんなの健康を守る」という理念のもと、公益財団法人として、県民の公衆保健の向上に寄与することを目的として、健診・検査、保健・栄養・運動指導等の健康づくり支援、疾病予防、健康増進に関する知識の普及啓発などの予防医学事業を積極的に推進している。

令和2年度は、県民の健診機会の確保を図り、地域社会や地域住民の要請に応じていくとともに、新型コロナウイルス感染防止対策として、新型コロナウイルス専用の問診票を早期の段階で運用するなど、県民が安心、安全に健診を受診できるよう対策を強化してきた。

また、いわゆる隠れコロナといわれる、無症状者に対する対策も必要と判断し、健診現場でのフェイスシールド、マスク着用の徹底、飛沫感染防止のためのアクリル板の設置、外来者の体調チェックシートの運用などの対策をさらに強化徹底した。

令和2年度の経営状況としては、年度の前半にかけて新型コロナウイルスの感染拡大により、実施団体の延期等の影響があったが、年度の後半で遅延団体を実施することで、前年度並みの状況を確認することができ、収支管理においては、コスト削減（時差出勤、フレックス勤務等）を徹底することで、経営基盤を十分に維持することができた。

また、設備投資においては、健診システムサーバー一式を更新したほか、解析付心電計や内視鏡検査機器などの更新を計画的に推進し、健診検査の精度向上を図った。

令和2年度の協会の業務執行状況については、次のとおりである。

I. 業務執行状況

1 役員会等の開催

・令和2年度 第1回臨時評議員会(令和2年6月1日)

決議事項／評議員候補者の推薦

同意書／評議員現在数 11 名、書面提出評議員 11 名。

・令和2年度 第1回理事会(令和2年6月3日)

決議事項／令和元年度事業報告、令和元年度収支決算、資産取得資金の新規保有について、理事および監事の任期満了に伴う選任候補者について、令和2年度定時評議員会について

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項

出席 等／理事現在数 10 名、出席理事7名、欠席 3 名。監事出席 2 名。

・令和2年度 第1回評議員選定委員会(令和2年6月15日)

決議事項／任期満了に伴う評議員の選任

出席 等／評議員選定委員現在数 5 名、出席委員 3 名、欠席 2 名。理事出席 2 名。

・令和2年度 定時評議員会(令和2年6月26日)

決議事項／令和元年度事業報告、令和元年度収支決算、任期満了に伴う理事および監事の選任

報告事項／次期評議員の選任について(評議員選定委員会)資産取得資金の新規保有について

同意書／評議員現在数 11 名、書面提出評議員 11 名。

・令和2年度 第2回理事会(令和2年7月10日)

決議事項／代表理事、業務執行理事の選定、評議員選定委員会委員の選任について

同意書／理事現在数9名、書面提出理事9名、確認書／監事現在数2名、書面提出監事2名。

・令和2年度 第3回理事会(令和3年3月17日)

決議事項／令和3年度事業計画案、令和3年度収支予算案、資金調達及び設備投資の見込みについて、
理事の選任候補者について

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項(代表理事欠席のため報告書面提出あり)

出席等／理事現在数9名、出席理事7名、欠席2名。監事出席2名。

・令和2年度 第2回臨時評議員会(令和3年3月29日)

決議事項／理事の選任について

同意書／評議員現在数11名、書面提出評議員11名。

2 運営会議(毎月一回)の開催

令和2年4月、5月については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会議形式での開催を中止とし、資料配布を行った。6月以降は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、以下の日程で会議を開催した。

令和2年6月22日、令和2年7月27日、令和2年8月24日、令和2年9月28日、令和2年10月26日、
令和2年11月24日、令和2年12月21日、令和3年1月25日、令和3年2月22日、令和3年3月29日

会議内容／事業の推進及び経営上の重要事項等の協議、他

出席者／専務理事、常務理事及び協会幹部職員。

II. 予防医学事業

1 母子保健分野における健診・検査(母子保健)

静岡県、静岡市、浜松市からの委託事業による新生児に対する先天性代謝異常症検査(タンデムマス法)、ガラクトース血症検査、先天性副腎過形成症検査、先天性甲状腺機能低下症検査を実施した。

母子保健 検査実施状況

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
先天性代謝異常症検査	26,450	95.8	24,894	94.1	23,710	95.2
ガラクトース血症検査	26,450	95.8	24,894	94.1	23,710	95.2
先天性副腎過形成症検査	26,450	95.8	24,894	94.1	23,710	95.2
先天性甲状腺機能低下症検査	26,450	95.8	24,894	94.1	23,710	95.2

2 学校保健分野における健診・検査(学校保健)

(1) 腎臓、糖尿病検診

保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援学校等の児童、生徒、学生の全学年を対象に腎臓病検診及び糖尿病検診を実施した。

(2) 心臓病検診

小学校、中学校、高等学校の1年生を主に心臓病検診を実施した。

- (3) 貧血検査
小学校、中学校、高等学校及び専門学校、特別支援学校の生徒を対象に貧血検査を実施した。
- (4) 脊柱側弯症検査
小学校、中学校生徒を対象に脊柱側弯症検査を実施した。
- (5) 生活習慣病予防健診
小学校高学年、中学校1年生及び高等学校1年生を主に生活習慣病予防健診を実施した。
- (6) 聴力検査、血圧検査
小学校1・2・3・5年生、中学校及び高等学校1・3年生を主に聴力検査及び血圧検査を実施した。

学校保健 健診・検査実施状況

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
腎臓検診	238,802	98.9	234,258	98.1	226,917	96.9
糖尿病検診	238,802	98.9	234,258	98.1	226,917	96.9
心臓病検診	72,267	103.3	71,036	98.3	69,731	98.2
貧血検査	35,872	89.8	34,973	97.5	31,263	89.4
脊柱側弯症検査	8,389	92.5	8,688	103.6	8,108	93.3
生活習慣病予防健診	4,812	65.3	4,278	88.9	4,237	99.0
寄生虫検査(蟯虫)	144	2.5	147	102.1	0	-
聴力検査	35,099	95.9	33,876	96.5	33,057	97.6
血圧測定	1,236	98.4	957	77.4	646	67.5
計	396,621	96.4	388,213	97.9	373,959	96.3

3 職域保健分野における健診・検査（職域保健）

- (1) 定期健康診断、雇入時健康診断
企業等の従業員に対する労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び雇い入れ時に行う雇入時健康診断を実施した。
- (2) 特殊健康診断
有機溶剤、鉛、電離放射線、特定化学物質、粉じん等の業務従事者に対する健康診断及び行政指導による情報機器作業及び重量物等を取り扱う者に対する頸肩腕、腰痛等の健康診断を実施した。
- (3) 特定健診・特定保健指導
「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」（厚生労働省）に基づき実施した。
特定保健指導においては、ウェブ面談を活用した。
- (4) 胃がん検診
X線撮影による胃がん検診を実施した。
- (5) 肺がん検診
X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。
- (6) 大腸がん検診
便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。
- (7) 子宮頸がん検診
細胞診による子宮頸がん検診を実施した。
- (8) 乳がん検診
超音波、マンモグラフィによる乳がん検診を実施した。
- (9) 前立腺がん検査
血液検査による前立腺がん検査を実施した。
- (10) ストレスチェック
問診票（59項目）によるストレスチェックを実施した。

(11) その他検査

その他として、寄生虫検査を実施した。

産業医業務として、安全衛生委員会への出席及び職場巡視等を実施した。

職域保健 健診・検査実施状況

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
定期健康診断	156,983	101.4	160,850	102.5	161,326	100.3
定期健診(内 特定健診)	(68,642)		(70,480)		(72,011)	
雇入時健康診断	2,499	119.8	2,098	84.0	1,765	84.1
特殊健康診断	37,796	109.5	44,187	116.9	43,937	99.4
特定健診(被扶養者対象)	4,799	94.2	4,662	97.1	2,637	56.6
特定保健指導	1,114	103.4	1,338	120.1	778	58.1
胃がん検診	24,356	100.2	25,278	103.8	23,101	91.4
肺がん検診	120,164	99.0	130,301	108.4	131,555	101.0
大腸がん検診	55,582	102.9	58,972	106.1	58,289	98.8
子宮頸がん検診	4,783	106.1	4,652	97.3	3,597	77.3
乳がん検診	5,469	106.4	5,259	96.2	4,123	78.4
前立腺がん検査	2,706	102.4	3,614	133.6	3,949	109.3
ストレスチェック	26,621	68.0	27,078	101.7	26,243	96.9
寄生虫検査	278	144.8	288	103.6	285	99.0
計	443,150	98.7	468,577	105.7	461,585	98.5

※ 定期健診(内 特定健診)は、定期健康診断(労働安全衛生法に基づいた事業所の労働者を対象とした健診)の実施件数の内、特定健診(年度末年齢40歳から74歳を対象)に相当する実施件数です。

4 地域保健分野における健診・検査(地域保健)

1) 住民健診

(1) 特定健診・特定保健指導

「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」(厚生労働省)に基づき実施した。

(2) 胃がん検診

X線撮影による胃がん検診を実施した。

(3) 胃がんリスク検診

血液検査による胃がんリスク検診を実施した。

(4) 肺がん検診

X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。

(5) 大腸がん検診

便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。

(6) 子宮頸がん検診

細胞診による子宮頸がん検診を実施した。

(7) 乳がん検診

超音波、マンモグラフィによる乳がん検診を実施した。

(8) 前立腺がん検査

血液検査による前立腺がん検査を実施した。

(9) その他検査

骨粗鬆症検査を実施した。

地域保健 健診・検査実施状況

年 度 項 目	平成 30 年度		令和元年度		令和2年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
特 定 健 診	5,315	95.6	5,591	105.2	5,023	89.8
特 定 保 健 指 導	139	-	144	103.6	72	50.0
胃 が ん 検 診	5,849	92.3	5,497	94.0	4,890	89.0
胃 が ん リ ス ク 検 診	722	57.5	594	82.3	375	63.1
肺 が ん 検 診	15,229	98.5	15,043	98.8	13,606	90.4
大 腸 が ん 検 診	12,555	99.0	12,439	99.1	11,185	89.9
子 宮 頸 が ん 検 診	7,129	112.8	6,870	96.4	6,581	95.8
乳 が ん 検 診	7,986	108.2	7,893	98.8	7,135	90.4
前 立 腺 が ん 検 査	2,803	97.1	2,861	102.1	2,541	88.8
骨 粗 鬆 症 検 査	1,897	114.3	1,624	85.6	1,149	70.8
計	59,624	100.1	58,556	98.2	52,557	89.8

2) 総合健診（人間ドック）

(1) 基本ドック

人間ドック学会、健保連の基準項目に協会独自の項目を追加し、実施した。

(2) 脳ドック

脳MRI（断層像）・MRA（血管像）と頸部MRA（血管像）の健診を行った。また、脳ドックAコースでは人間ドックの検査項目に準じた健診を実施した。

(3) 婦人科検診

子宮がんに対し内診、細胞診、乳がんに対してマンモグラフィ等による検診を実施した。

(4) 骨ドック

前腕の骨密度検査を実施した。

(5) その他の検診

① オプションとして以下の検査を実施した。

〔動脈硬化度測定、寄生虫検査、前立腺がん検査（PSA）、男性・女性腫瘍マーカー検査、甲状腺検査、ピロリ菌検査、胃カメラ、腹部CT検査、ヘリカルCT検査、頸部IMT、大腸CT検査など〕

② 生活習慣病予防健診

③ 定期健康診断

(6) 二次検査

以下の検査を実施した。

〔胃カメラ、乳房超音波、心臓超音波、ホルター心電図、血液・尿二次検査、ヘリカルCTなど〕

総合健診センター 健診事業実施状況

年 度 項 目	平成 30 年度		令和元年度		令和2年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
基 本 ド ッ ク	12,544	103.2	12,886	102.7	13,077	101.5
脳ドック（A）	70	95.9	65	92.9	48	73.8
脳ドック（B）	1,873	98.1	1,842	98.3	1,699	92.2
婦 人 科 検 診	6,357	99.4	6,558	103.2	6,342	96.7
骨 ド ッ ク	541	101.9	634	117.2	537	84.7
特 定 保 健 指 導	104	133.3	152	146.2	234	153.9
そ の 他 の 検 診	2,625	100.0	2,727	103.9	2,999	110.0
二 次 検 査	1,948	101.4	1,636	84.0	1,386	84.7
計	26,062	101.5	26,500	101.7	26,322	99.3

3) 諸検査

(1) 細菌検査

法により義務付けられている集団給食、食品営業及び水道施設関係従事者に対し、腸内細菌、腸管系病原菌等の検査を実施した。

(2) 血清学的検査

B型肝炎抗原抗体検査及びC型肝炎ウイルス検査を実施した。

(3) その他

学校生徒の血液等の単項目検査及び事業所等からのその他検査を実施した。

諸検査 実施状況

年 度 項 目	平成 30 年度		令和元年度		令和2年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
細 菌 検 査	72,509	108.9	74,594	102.9	71,472	95.8
血 清 学 的 検 査	38,923	106.3	39,464	101.4	38,033	96.4
そ の 他	11,189	100.0	16,996	151.9	19,396	114.1
計	122,621	107.2	131,054	106.9	128,901	98.4

※件数は検査項目数を計上

5 健診・検査結果に基づいた保健・栄養・運動指導等の健康づくり支援（保健栄養運動指導）

健康保険組合員、共済組合員等に対し、運動指導、健康講話等を実施した。

保健栄養運動指導 実施状況

年 度 項 目	平成 30 年度		令和元年度		令和2年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
運 動 指 導	505(0)	174.7(-)	444(0)	87.9(-)	72(0)	16.2(-)
健 康 講 話	840(160)	63.4(-)	683(211)	81.3(131.9)	56(39)	8.2(18.5)
保 健 相 談	1,855(1,103)	122.2(119.4)	1,724(1,021)	92.9(92.6)	1,725(1,196)	100.1(117.1)
栄 養 相 談	557(557)	74.4(74.4)	693(693)	124.4(124.4)	514(514)	74.2(74.2)
計	3,757(1,820)	96.8(108.7)	3,544(1,925)	94.3(105.8)	2,367(1,749)	66.8(90.9)

6 広報紙や研修会等による疾病予防、健康増進に関する知識の普及・啓発（健康啓発・健康教育）

予防医学・保健事業の普及を図るため、広報誌の発行、啓発紙の配布、ホームページでの情報発信等の事業を実施した。

(1) 講演会の開催

令和2年度に計画していた学校保健セミナーおよび産業保健セミナーは、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として開催を中止した。

(2) 広報、啓発資料の配布等

- ① 事業年報 1,000 部
- ② 広報紙「けんこう静岡」 14,000 部
- ③ 予防医学ジャーナル 864 部
- ④ 業務案内 200 部
- ⑤ インターネット（ホームページ）での情報発信

7 健診検査データを利用した予防医学に関する調査研究（調査研究事業）

次の調査研究を実施した。

- (1) 健診検査データの活用による調査研究と健康づくりのための情報提供
- (2) 学童尿および学童心電図における統計調査
- (3) がん検診におけるプロセス指標

8 その他当協会の目的を達成するために必要な事業（その他目的を達成するために必要な事業）

(1) 機器の整備等

住民・企業健診の新たなニーズ及び現有機器の老朽化等に対応するため、以下の機器等を購入した。

	品 名	金 額（税別、千円）
機器等の整備	日立健診システムサーバー式	22,840 千円
	解析付心電計一式 8 台	16,900 千円
	上部消化管用内視鏡検査機器	11,000 千円
	超音波診断装置 1 台	5,300 千円

(2) 職員の資質、検査技術の向上

日本医師会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、日本総合健診医学会等が開催する研修会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となるものが多かった。

新型コロナウイルスへの感染リスクは、県外への移動や集団という場面で高まることが言われており、その点を十分に考慮する必要がある。

よって、職員の資質及び検査技術の向上を図るため、令和 2 年度は、ウェブ形式での受講が可能なものに限定して参加した。また、協会内部での会議、勉強会についてもウェブ形式での開催を積極的に推進した。

(3) 関係機関との連携等

県健康福祉部、県・市町教育委員会、県・郡市医師会、静岡県結核予防会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、健康教育推進本部等の関係機関との緊密な連携を図り、円滑な事業の推進に努めた。

なお、令和 2 年度も県健康福祉部感染症対策課からの依頼を受けて、ハンセン病関連業務を実施した。

令和2年度 附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

第141号 令和2年4月1日発行

巻頭「睡眠をキーワードとした職場のメンタルヘルス」

人間環境大学大学院看護学研究科地域看護学 教授 巽 あさみ 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「朝食を食べて元気な一日を過ごそう！」
- ・ヘルスポートだより「脳梗塞・心筋梗塞の発症予防のためのおすすめのオプション検査の紹介」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 15)
- ・「スポーツ&健康フェスタ in ふじえだ 2019」に出展
- ・「オプション検査」総合案内パンフレットのリニューアル版を作成

第142号 令和2年7月1日発行

巻頭「医師確保計画の策定～県内のどこでも必要な医療を受けられるために～」

静岡県健康福祉部医療局地域医療課長 井原 貞 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム「暑い夏！冷たいおやつや飲み物の砂糖の量にご用心」
- ・ヘルスポートだより「LOX-index 検査の報告書の見方」
- ・当協会職員2名が、第54回予防医学技術研究会議で取組事例を口頭発表
- ・本年4月に最新モデルの生化学自動分析装置を導入（藤枝健診センター）

第143号 令和2年10月1日発行

巻頭「静岡県予防医学協会の始まり～協会設立の原点を振り返る～」

予防医学協会顧問 石黒 満

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「コロナ時代を生き抜く」
- ・ヘルスポートだより「人間ドック受診者数の推移と年齢別受診者数のお知らせ」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 16)
- ・『ハンセン病人権マンガ「麦ばあ島の島」に出合って』（当協会職員の感想文）
- ・当協会職員伊藤係長が（公社）全国労働衛生団体連合会功績賞を受賞

第144号 令和3年1月1日発行

巻頭「新年を迎えて」理事長 横田 通夫

- ・知事年頭挨拶 静岡県知事 川勝 平太 氏
- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「新型コロナウイルス感染とストレスの関係性」
- ・ヘルスポートだより「人間ドックオプション検査の選び方～腸が気になる方へ」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 17)
- ・協会各施設、巡回健診で受けられる「オプション検査のご案内」
- ・当協会職員高橋係長が（公財）予防医学事業中央会奨励賞を受賞